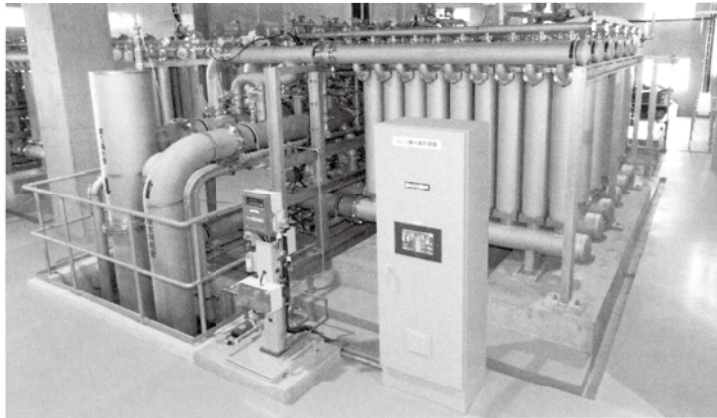


これからの水道に定めるセラミック膜 膜性能が高く長寿命で、安定した処理能力を発揮します

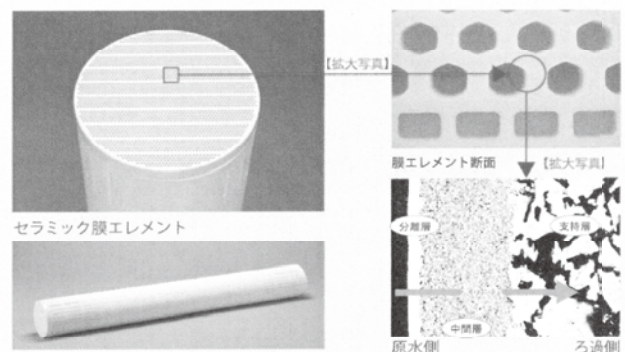


セラミック膜ろ過システム

「セラミック膜ろ過システム」は河川水、井戸水など水道用原水中に含まれる、濁度、細菌類、クリプトスポリジウムなどの原虫類を独自のセラミック膜で除去して、清澄な水道水を造る浄水設備です。近年の「安全でおいしい水道水」の要望に応える、低コスト、長寿命の浄水設備です。

<セラミック膜の仕様>

膜形式	内圧式モノリス型	
公称孔径	0.1 μm	
外形寸法	直径180×1,500mm	直径180×1,000mm
膜面積	24m ²	15m ²



セラミック膜の構造

■特長

◇高強度、高信頼性

水道の安全性を確保するには、膜の信頼性は最も重要な要素の一つ。

セラミック膜は高強度を活かして「破損しない膜」として、水道水の安全性を高めています。

◇高濁時でも安定運転

日々変化する原水状況でも、セラミック膜は安定した浄水処理を継続することができます。

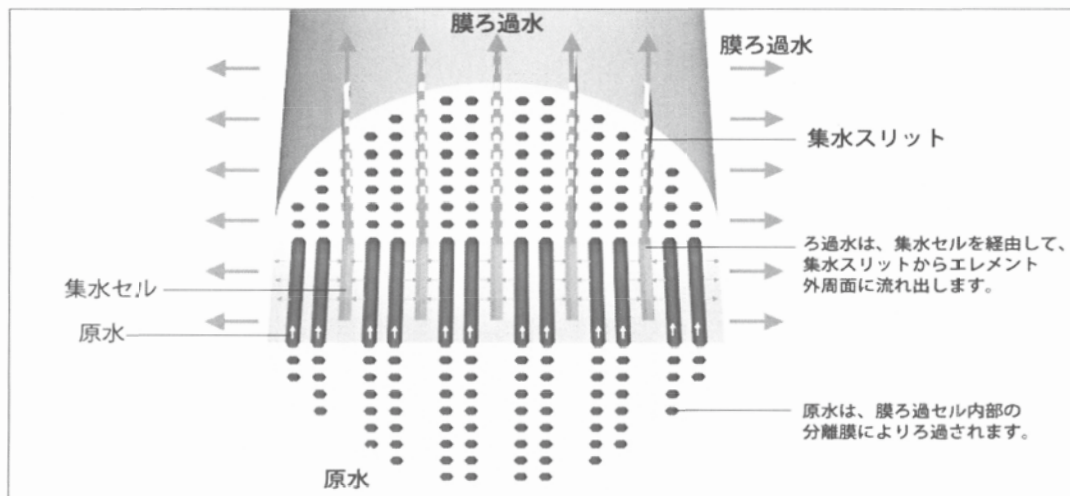
特に降雨などによる高濁度時でも、ろ過性能が低下することはありません。

◇長寿命で環境にやさしい膜

セラミック膜は15年以上(実績)の長寿命。使用後の膜はセラミック原料として再利用するため、廃棄物を出さない、環境にやさしい膜素材です。また、電力使用量が少ない省エネルギー浄水設備です。

■低水温時でも安定運転

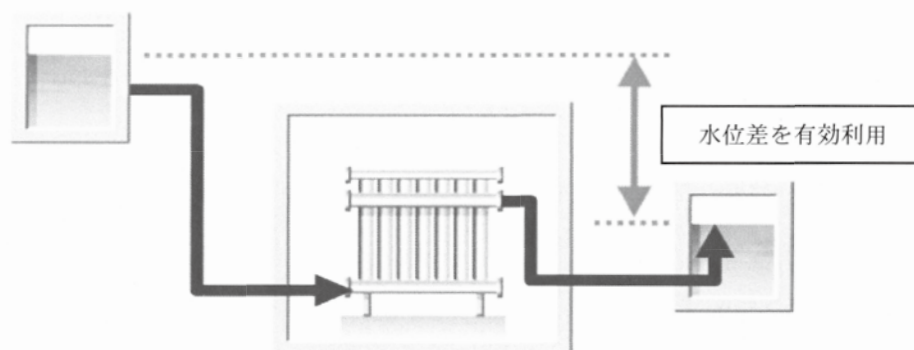
セラミック膜は強度が高く、内圧式のため、冬季の水温低下時でも、ろ過流量が低下することはありません。



セラミック膜 水の流れの構造

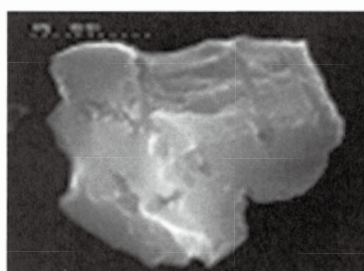
■セラミック膜ろ過システム導入のメリット ①

取水池とセラミック膜ろ過システム設置場所との水位差を利用して、膜供給ポンプが不要の無動力運転が可能

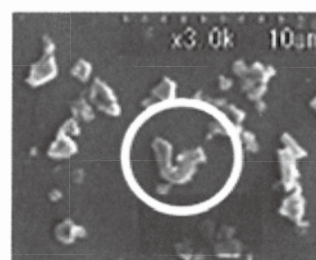


■セラミック膜ろ過システム導入のメリット ②

前処理に微粉炭システムを採用することでカビ臭や薬物などを確実に除去。微粉炭は粉末活性炭を細かく粉砕したもので、粒径約 $1\mu\text{m}$ 。処理時間の短縮や活性炭使用量の削減を実現し、コストを抑制しながら安心、安全な水道水の供給に貢献します。



粉末活性炭



微粉炭